

桑名市女性活躍推進事業【三重県桑名市】

地域の実情と課題

桑名市の調査(平成29年)において、「男は仕事、女は家庭」について「そう思わない」の割合が国調査(平成28年)の割合より高く、また「子どもができれば職業をやめ、大きくなったら再び職業をもつ方がよい」の割合も高くなっている。このことから夫や家族の理解が高く女性が比較的働きやすい環境であるが、子育てを重視して一旦仕事をやめ、落ち着いた段階で社会復帰を希望する女性が多いといえる。

女性が自身の経験や知識をいかし、様々なライフステージに合わせて活躍できる環境を整え、バックアップする必要がある。

事業の特徴

○女性のチャレンジ応援イベントの開催

市民公募により発足した「桑名起業女子の会」が主体となり、イベントの企画・広報・運営を行う。

市内外で起業家として活躍している女性をロールモデルとして迎え経験談等を聞く「起業女子シンポジウム&交流会」、女性が社会で活躍できる環境づくりのため男性の育児参画の大切さを伝える「家族で聞く子育て講演会」、ハローワーク桑名による「女性のためのおしごと相談」を実施した。

また女性の起業をテーマに勉強会兼講座を開催した。

事業の効果

年間を通して女性の起業をテーマにした取組(勉強会兼講座開催、情報紙「女性の起業特集」発行)を行うことで、女性の起業、女性活躍の機運が高まった。講座時のアンケートで参加者に意見を聞き、シンポジウムの内容に反映したことで、参加者が当事者としてシンポジウムに参加することができ、より有意義なものとなった。活発な交流が行われ、地域における女性のネットワーク形成の場となった。

勉強会兼講座第1回参加者45人 第2回参加者63人
起業女子シンポジウム参加者62名 交流会参加者54名
家族で聞く子育て講演会参加者65名

目的・目標

【目的】

結婚や出産等、ライフステージの変化に合わせたキャリアプランの形成を考える必要があるが、活躍できる能力や可能性を潜在的に持ちながらも、その活用方法が分からない女性が多く存在していることから、ロールモデルとなる女性の経験や取組をシェアし、情報交換や交流を通じたネットワークの形成の機会を設ける。

【目標】

起業女子シンポジウム参加者 50人(参加62人 達成率:124%)

連携団体

- ・桑名起業女子の会
- ・桑名女性ネットワーク
- ・ハローワーク桑名

今後の課題

女性の起業に対する関心は高いが、関心はありながら行動に移す方法がわからない、個々には活動しているが横のつながりがなく情報が少ないなどの課題が見えてきた。

今後も、女性の悩みや成功例を共有できる機会を設け、女性のライフステージの変化に合わせたキャリアプランの形成の一助として、スキルアップやネットワーク強化の支援を行う必要があると考える。

事業の概要

女性のチャレンジ応援イベントー女性が活躍できるまち「桑名」ー

in大山田コミュニティプラザ

令和元年11月23日 起業女子シンポジウム&交流会

ロールモデルとなる女性の経験・取組をシェアし、女性のネットワーク形成の場を設定

第1部 シンポジウム(参加者62人)

様々な分野で起業家として活躍している女性をパネリストに迎え、起業の「始まり」から、家庭と事業のやりくり、どのようにお客さんを開拓し、ファンを増やしているのか、チャンスを活かす秘話などを披露していただきました。



第2部 交流会(参加者54人)

シンポジウム参加者・登壇者と市長が参加し、活発な情報交換・意見交流を行いました。



公募により集まった「桑名起業女子の会」イベントを企画・広報・運営



令和元年11月24日

家族で聞く子育て講演会(参加者65人)

女性の社会での活躍できる環境づくりのため、男性の育児参画を促進

演題:「できない」が「できる」に変わる子育て法

講師:齋藤 忍さん(人間力こども塾桑名校教室長)

ハローワーク桑名の出張相談「女性のためのおしごと相談」 女性の多様な働き方を提案

女性の起業をテーマに勉強会兼講座も開催

起業女子のための短期集中講座(全2回) in桑名市パブリックセンター

講師:川北 睦子さん(株式会社Eプレゼンス代表取締役)

起業し、ビジネスを継続していくために大切なこと、起業の成功の秘訣を教えてくださいました。

①令和元年7月25日「パーソナルブランディング講座ー自分を知ることからー」

(参加者45人)

②令和元年9月4日「起業を成功させるSNS活用講座」(参加者63人)

